

法律新聞

DVD-ROM版

本体価格●120,000円+税
十別冊(『法律新聞』総目次・全2冊)

一九〇〇年 ▼ 一九四四年

下級審判決、上告理由、司法制度と司法人事、立法の動き、
外国の裁判や立法の紹介、法律家の論文や談話の紹介^{…。}
明治から戦前にいたる法曹界の全動向を伝える

【法律新聞】

(全四、九二三号・総一三一、六〇〇頁) があ手元のパソコンで閲覧可能に!



不二出版



高木益太郎年譜

- 1869年1月25日 東京日本橋に生まれる
1887年(19歳) 東京法学校(現法政大学)卒業
1889年(21歳) 代理人試験合格、以後弁護士として活躍
1900年(32歳) 『法律新聞』創刊
1903年(35歳) 高木、鶴澤両弁護士の弁論した電流窃取事件は東京控訴審で無罪となり、この結果、刑法第245条附加の動機となる
1907年(39歳) 欧米、中国・朝鮮へ司法制度視察旅行へ出る
1908年(40歳) 第10回総選挙に立候補し最高点にて当選。以後衆議院議員を6期つとめる
1920年(52歳) 『法律新聞』創刊20周年記念式典挙行
1921年(53歳) 東京地裁にて裁判長の一方的訴訟指揮に腹を立て裁判官が会議のため退席した後、「あの小僧にわかるものか」と私語したことにより懲戒申立を受ける
1925年(57歳) 『法律新聞』創刊25年記念祝典を浅草寺にて挙行、朝野の客2,000人に及ぶ
1929年(61歳) 12月11日、脳血栓にて死亡。浅草伝法院にて告別式行われる

DVD-ROM版刊行にあたって

『法律新聞』は弁護士高木益太郎(一八六九年～一九二九年)を主幹として一九〇〇年(明治三三年)九月に創刊され、高木没後は女婿の弁護士岡崎源一が継承し、一九四四年(昭和十九年)八月、四九二三号をもって終刊となる。

本誌は高木主幹の「発刊の趣旨」に見られるように広く下級審裁判例をも収載し、法律の適用とそれが社会に及ぼす影響を明らかにし、法律の普及と立法の資料として役立てることを目的とした。

また大審院判決についても「判決録」「判例集」に登載されないものも全文掲載され、当時は『法律新聞』以外に控訴院以下の判決を載せるものはなく、今日の「判例時報」の役割を持っていた。

本誌のもうひとつの特色は法曹界の動きを伝え、政治問題や世相に関する記事が豊富に掲載されていることにあり、日本近代史研究にとって欠くことのできない資料であるという点である。

小社では一九八三年から一九八九年まで、六年の年月をかけて、総約三万頁を全三三二巻にわけて復刻刊行した。復刻版が品切れとなつた現在、その全巻をDVD-ROM 5枚に収録し、簡易な検索機能を付し、日本法制史のみならず広く近代史研究者等に提供する次第である。

不二出版

●推薦文(『法律新聞』復刻版より再録)

父＝高木益太郎と『法律新聞』

高木四郎(たかぎしろう・高木益太郎四男)

父は昭和四年暮、私が小学生のころ六一歳で亡くなりました。当時の平均寿命からすれば、まあまあの年齢だったかもしません。その業績を息子が語るのは、おこがましく恐縮ではありますが、後に私も東大で法律を学び、朝日新聞記者を定年となって、父が死んだ年に達してみると、①政治家としての父、②弁護士としての父、③『法律新聞』創立のジャーナリストとしての父——の、三つの面で評価されると思います。

日本橋、浅草を地盤に五回ほど代議士に当選した父は、「民事訴訟は勝つても負けても敵を作るから、票が減る」として、刑事案件の弁護だけを心がけ、政治に生きがいを感じていたようですが、皮肉なことに、政治家としての父は一番先に世間から忘れられました。

弁護士としての父も、「門の方々が亡くなれるごとに忘れられ、結局は『法律新聞』だけが残りました。その判例は、もとより専門的な資料ですが、人々が何を求める、何を争つたか、当時の人间模様が鲜明に語られています。司法の近代化が人々の間にどのような過程をへて定着していくか、法律ジャーナリストとしての父の遺産が次第に再評価されることを有難いことと思つております。

法律新聞

日二廿月九年三卅沿襲
可認省信誠

第一號

法律新聞

江津新開發干の趣旨

永く朝野有識者の脳裏

THE HORITSU SHIMBUN. 明治三九年九月廿四日

目 录 開 用 基 業 法

からずと雖も是れ亦概め高尚なる學理の討究に屬り専ら學者若しくは學生の一助たるに過ぎずして其目下の急務たる法律の適用を詳かにし法律の實用に資するを以て目的となすものは未だ之あるを聞かず一二判例を彙集して報道する雑誌なきにあらざるも是れ唯大審院の判例を報じ且つ僅に一箇月一回の發行に係るを以て其範圍自から狭隘に失

法律新報
高木益太郎 主幹
不便を與へしこと妙からざりしと云ふ是れ固よ
實業家が法律を解せざるに職由するものなりと
雖も司法官が徒らに空論虚想に傾き實地に重きを
置かず好んで奇矯なる新法理を適用せんとし又學
識を衒はんとするもの其主因たり是れ吾人一個の
私言にあらず司法行政事務に幾多の實驗を積み最
も其事務を通曉せりとの世評ある司法大臣清浦奎
吾君が今春司法官會同の席上に於て現時の少壯司
法官中牽強奇矯の判決を與ふるを慨歎したるを以
て看れば思ひ半を過ぐるものあらん之を要するに
各裁判所の判例、看來たらば法律が實地に於て如何
に適用せられ其適用は社會に如何なる影響を及
ぼし國民の安寧幸福は如何に保護せられつゝある

法律新聞

第1卷
1
25号

不二出反

法律新聞 総目次(上) 目次

小社刊の復刻版全232巻を収録

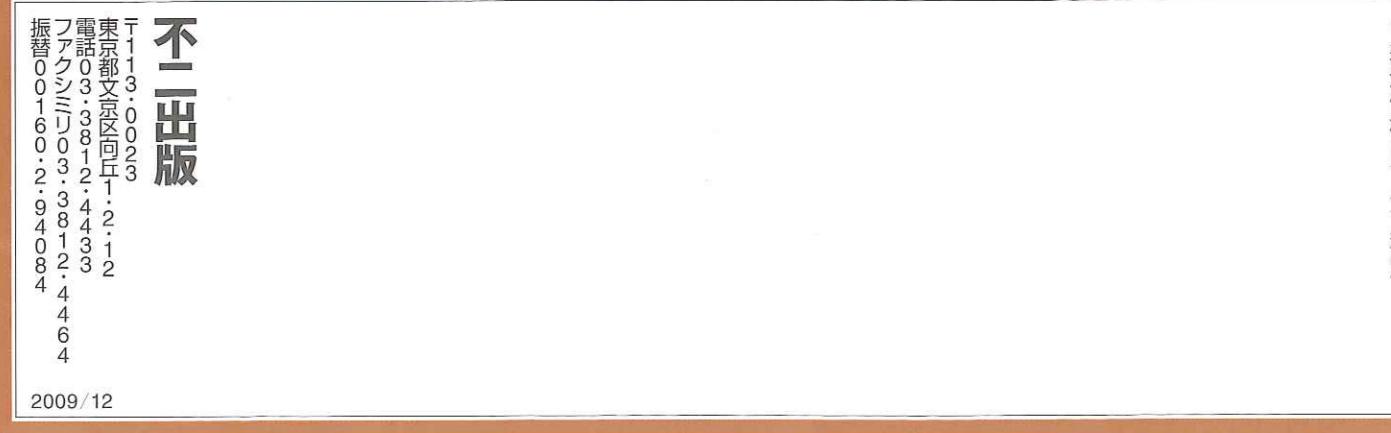


DVD-ROM版『法律新聞』利用のご案内

ご使用のパソコンの条件について
本資料のファイルはPDF形式で作られています。
これは無償のビューアーソフト「Adobe® Reader™」でご覧になれます。
「Adobe® Reader™」がインストールできる環境であれば、すべての機種で利用が可能です。

特に推奨する動作環境

- コンピュータ本体：Pentium®を搭載したパーソナルコンピュータ
- 対応OS：日本語版Microsoft Windows 2000®以上～
- メモリ：512MB以上（1GB以上推奨）
- ハードディスク：600MB以上の空き容量
- モニタ：1024×768ドット推奨* sRGB規格対応モニタ推奨
- ドライブ：DVD-ROMドライブ必要



検索画面

本品は、発行年月または号数を指定して該当号を検索することができます。

1 発行年月検索（左図）
① 「発行年月で探す」のタグを選択
② 検索オプションの中から「特定年月指定」または「期間指定」のいずれかをチェック
③ 閲覧したい新聞が発行された年月を入力
④ ③で入力した年月に発行された新聞の号数等が表示されますので、閲覧したい号を選択（複数選択はできません）
⑤ 「開く」ボタンをクリックすると該当号の表紙にジャンプします

2 号数検索（右図）
① 「号数で探す」のタグを選択
② 検索オプションの中から「特定号指定」または「範囲指定」のいずれかをチェック
③ 閲覧したい新聞の号数またはその号が含まれる範囲を入力
④ ③で入力した号の号数が表示されますので閲覧したい号を選択（複数選択はできません）
⑤ 「開く」ボタンをクリックすると該当号の表紙にジャンプします